

令和6年度事業計画

1 事業実施にあたっての基本方針

令和6年度から取り組む第5期県民会館指定管理事業計画に掲げる文化振興事業の四つの基本方針である「みる」、「ふれる」、「はぐくむ」、「つながる」を第4期から継続して展開することにより、個性豊かなみやぎの文化芸術の創造と発信に努めます。

(1) 基本方針

I「みる」事業

毎年恒例の歌舞伎及び狂言のほか、著名な出演者による大型ミュージカル等芸術性の高い作品を提供します。

II「ふれる」事業

日頃、文化芸術にあまり親しみのない方も気軽に足を運べるコンサートを開催します。また、歌舞伎や狂言公演の鑑賞教室等を開催することで、文化芸術の楽しさを知ってもらう機会を提供します。

そのほか、定禅寺ストリートジャズフェスティバルと連携して沿岸部の中高生に発表の機会を提供するとともに、被災地の方々の心の復興に寄与していきます。

III「はぐくむ」事業

アウトリーチやワークショップなど様々なプログラムを通じて、子供たちのコミュニケーション能力や創造力を育み、未来を支える人材に文化芸術の楽しさを伝えていきます。また、文化芸術が有する社会包摂機能を活用し、多様な価値観の形成や他者との相互理解の促進に取り組みます。

IV「つながる」事業

公益社団法人全国公立文化施設協会や宮城県公立文化施設協議会の劇場・音楽堂等間のネットワークを活用するとともに、マスコミ及び各文化団体等と連携することで、地域と地域、人と文化、人と芸術家、人と社会をつなげ、みやぎの持つ魅力と文化の力を引き出し、地域とともに文化芸術を発展させていきます。

(2) その他の文化振興事業

本県の文化活動の一層の活性化と、個性豊かなみやぎの文化創造に寄与する多様な文化振興事業を財団の独自事業として行います。

2 事業の概要

<公益目的事業会計の部>

(1) 文化芸術に係る鑑賞及び参加の機会の提供並びに情報の発信(定款第4条第1項第1号の事業)

① 鑑賞機会の提供

イ 東京エレクトロンホール宮城を会場とする事業 【予算額48,981千円】

歌舞伎、狂言などの芸術性の高い公演を継続して実施するほか、若年層の興味・関心を引くような管弦楽等の企画を実施し、当ホール来場者の拡大を図ります。

また、当ホールが立地する定禅寺通りに関連する各種団体との連携に係る事業として、定禅寺フォトコンテスト及び写真展を開催します。

事業名	事業概要	実施時期・場所
ミュージカル「スウィーニー・トット」 (基本方針I「みる」事業)	分野：演劇(ミュージカル) 演出：宮本亜門 出演：市村正親・大竹しのぶ他 共催：仙台放送	令和6年 4月12日(金) ～14日(日) 東京エレクトロンホール宮城
笑いの芸術 野村万作・萬斎狂言公演 (基本方針I「みる」事業)	分野：古典芸能(狂言) 演目：未定 出演：野村万作・萬斎他 共催：河北新報社	令和6年 9月20日(金) 東京エレクトロンホール宮城
ディズニー・オン・クラシック (基本方針II「ふれる」事業)	分野：管弦楽 曲目：未定 出演：オーケストラ・ジャパン 共催：キョードー東北	令和6年 11月1日(金) 東京エレクトロンホール宮城
松竹大歌舞伎 (基本方針I「みる」事業)	分野：古典芸能(歌舞伎) 演目：未定 出演：中村錦之助、中村隼人他	令和6年 11月10日(日) 東京エレクトロンホール宮城
すぎやまこういち 交響組曲 「ドラゴンクエストの世界」 (基本方針II「ふれる」事業)	分野：管弦楽(ゲーム音楽) 演目：ドラゴンクエストVI幻の大地(予定) 出演：山形交響楽団(管弦楽)	令和6年 12月7日(土) 東京エレクトロンホール宮城
定禅寺フォトコンテスト及び同写真展 (基本方針IV「つながる」事業)	分野：写真 内容：公募による入賞者作品展 共催：宮城県芸術協会	令和6年 12月16日(月) ～22日(日) 東京エレクトロンホール宮城
小計	6事業(8公演, 1展示)	

ロ 地域文化会館との共催事業 【予算額1,219千円】

地域の公立文化施設が主催する優れた鑑賞事業に共催者として参画することで事業の実施を支援し、地域住民の鑑賞機会の確保に努めるとともに、地域連携を強めて集客率の拡大に努め、地域の文化施設の鑑賞事業の活性化を図っていきます。

事業名	事業概要	実施時期・場所
地域文化会館との共催事業 (基本方針Ⅳ「つながる」事業)	本文のとおり i) 仲道郁代スペシャルコンサート ii) 熊谷駿ジャズコンサート iii) シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会 iv) まほろばお好み演芸会「魅知国たいわ寄席」 v) 東混ゾリスデン～東京混声合唱団メンバー8名による vi) 陸上自衛隊コンサート2024	令和6年9月～令和6年12月 セキ浜国際村 中新田文化会館 仙南芸術文化センター 大和町ふれあい文化創造センター 名取市文化会館 多賀城市文化センター
小計	6事業(6公演)	
鑑賞の機会の提供 イ及びロの合計	12事業(14公演, 1展示)	

② 参加する機会の提供 【予算額399千円】

県民参加型の事業として、演劇や美術等のワークショップにより大人も子どもも文化に親しむ機会を提供します。

事業名	事業概要	実施時期・場所
ワークショップ事業 みやぎ「アートファミリアの日」 (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	参加者を公募し舞踊、美術等のアート体験のワークショップを実施する。	令和6年 9月～11月頃 東京エレクトロンホール宮城
合計	1事業(3講座)	

③ 文化芸術に係る情報の収集及び提供 【予算額1,007千円】

ホームページ等を通じて、県内の文化活動に関する情報を広く県民に提供します。

事業名	事業概要
文化芸術情報に関する情報の収集及び提供 (基本方針Ⅳ「つながる」事業)	ホームページの管理運営 ホームページ等を活用し、県民に文化施設、文化団体の状況及びその催事等の情報を提供する。 情報提供事業 自主事業のみどころ紹介等を掲載したダイレクトメールを送付する。
合計	2事業

①, ②及び③の事業の合計	15事業(14公演, 1展示, 3講座, その他2)
---------------	----------------------------

(2) 文化芸術活動に係る人材の育成及び体験機会の提供(定款第4条第1項第2号の事業)

【予算額3,304千円】

文化芸術ボランティア育成事業や歌舞伎、狂言の鑑賞入門講座、アウトリーチ事業などを継続して実施することにより、文化芸術に関わる人材の育成と啓発を図ります。

また、障害のある方でも文化芸術活動に参加できる環境づくりに関する研修会を行います。

事業名	事業概要	実施時期・場所
文化芸術ボランティア育成事業 (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	内容: 自主事業の運営に携わるボランティアを公募し、公演の際に業務に従事してもらう。	通年 東京エレクトロンホール宮城
音楽アウトリーチコンサート (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	分野: 器楽・声楽 内容: 障害者文化芸術活動推進法の施行により福祉施設を中心にアウトリーチを行う。 出演: 宮城県出身、在住のアーティスト等を予定	通年 宮城県内福祉施設・学校 5カ所・5公演程度
文化庁受託事業 「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 (その他の文化振興事業)	内容: 震災により甚大な被害を受けた地域の子どもたちが文化芸術活動に触れて心を潤す事業において、実行委員や芸術家との連絡調整や経理業務を行う(実行委員会業務の一部)。	通年 令和6年5月～令和7年3月 40件程度
鑑賞入門講座 (基本方針Ⅱ「ふれる」事業)	狂言 講師: 石田幸雄 歌舞伎 講師: 葛西聖司 内容: 古典芸能をより深く理解してもらうため歌舞伎や狂言公演のみどころを解説する。	令和6年 狂言 9月3日(火) 歌舞伎 11月2日(土) 東京エレクトロンホール宮城
ジュニアジャズミーティング inみやぎ (基本方針Ⅱ「ふれる」事業)	分野: ジャズ 内容: 県内外のジュニアジャズグループに発表の機会を提供する。	令和6年 9月8日(日) 東京エレクトロンホール宮城
社会包摂事業(アウトリーチ担い手研修) (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	内容: 障害者による文化芸術活動の推進に関する研修会を開催する。 講師: 社会包摂事業の実施経験のある公立文化施設の職員 協力: NPO法人エイブル・アート・ジャパン東北事務局	令和6年 12月16日(月) 東京エレクトロンホール宮城
合計	6事業(6公演, 4講座, その他1)	

(3) 文化芸術の振興及び支援(定款第4条第1項第3号の事業)

① 地域文化振興事業 【予算額4,424千円】

県内で広域的な活動をしている文化団体が実施する事業のうち、本県の文化発信力を高め、文化の振興に寄与すると認められる事業について、共催者として経費の一部を負担します。

事業名	事業概要	実施時期
地域文化振興事業 (その他の文化振興事業)	長年県内の文化振興事業に貢献した広域的な文化団体等が行う文化事業を共催し、経費の一部を負担する(11団体を予定)。	年2回募集 通年
合計	1事業	

② 文化芸術活動支援事業 【予算額1,965千円】

県内の文化団体等が行う文化事業に対して助成するとともに、文化団体等が行う事業を後援することにより、本県の文化活動の一層の活性化を図ります。

なお、文化団体等の活動の活性化を図るため、定型的な文化事業には助成回数の制限を設け助成しますが、活動の節目にあたる年の事業を実施する団体は対象としています。

事業名	事業概要	実施時期
文化団体等支援事業 (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	文化団体等が行う文化事業に対して助成する。 助成額 事業費の1/2以内 10万円を限度	年2回募集 通年
文化団体等震災復興支援事業 (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	文化団体等が主催して行う震災復興に係る文化事業に対して助成する。 助成額 事業費の1/2以内 20万円を限度	年2回募集 通年
文化団体等人材育成支援事業 (基本方針Ⅲ「はぐくむ」事業)	文化団体等が主催して行う人材育成を目的とする文化事業に対して助成する。 助成額 事業費の1/2以内 20万円を限度	年2回募集 通年
文化団体等地域連携支援事業 (基本方針Ⅳ「つながる」事業)	文化団体等が主催して行う地域連携に係る文化事業に対して助成する。 助成額 事業費の1/2以内 20万円を限度	年2回募集 通年
名義後援事業 (その他の文化振興事業)	文化団体等が実施する各種文化活動・文化事業に対して名義後援を行うもの。 対象事業 本県の文化発信力を高め、 文化の振興に寄与する事業	通年
合計	5事業	

③ 助成金等審査会の設置運営 【予算額168千円】

地域文化振興事業, 文化芸術活動支援事業及び文化団体海外公演等支援事業に係る助成金又は負担金の審査を行うため, 学識経験者等で組織する助成金等審査会を設置運営します。

事業名	事業概要	実施時期
助成金等審査会の設置運営 (その他の文化振興事業)	本文のとおり	年2回 8月,2月予定
合計	1事業	

(4) 文化芸術活動に係る国際交流の推進及び支援(定款第4条第1項第4号の事業)

【予算額360千円】

県内在住の留学生等を対象に, 日本の文化芸術を広く紹介するとともに, 県内の文化団体等が海外で行う公演を支援することにより, 国際文化交流を推進します。

事業名	事業概要	実施時期等
歌舞伎鑑賞講座 (基本方針IV「つながる」事業)	県内に在住する留学生等に対し, 日本の伝統文化である歌舞伎の理解を深めていただくため, 入門講座を開講し, 併せて松竹大歌舞伎に招待する。	令和6年 10月20日(日) 東京エレクトロンホール宮城
文化団体海外公演等支援事業 (その他の文化振興事業)	県内の文化団体等が行う海外公演事業に対して助成する。 助成額 事業費の1/2以内 30万円を上限	年2回募集 通年
合計	2事業	

(5) 文化芸術施設の管理運営(定款第4条第1項第5号の事業)

【予算額172,666千円】

宮城県の文化芸術の総合的な交流及び文化芸術の振興が図れるよう, 東京エレクトロンホール宮城の効用を最大限発揮させ, 本会館の指定管理者の一構成員として会館の管理運営業務を行います。
また, 県内公立文化施設の機能向上及び連携強化を図るため, 公立文化施設協議会の業務を行います。

事業名	事業概要
東京エレクトロンホール宮城管理運営業務 (公益目的事業としての貸館に関するもの) (基本方針IV「つながる」事業)	① 会館全体の管理運営, 施設の使用許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収・収納ほか ② (公社)全国公立文化施設協会, 同東北支部, 宮城県公立文化施設協議会に関する業務 ③ 新会館の準備, 運営に関する業務 (公益共通事業に係る経費も含む。)
合計	1事業

(6) (公益目的共通事業)

【予算額0円】(配賦前)

事業名	概要
公益目的共通事業	上記公益目的事業のほか、特定の関連付けられない公益目的事業に係る経常収益及び経常費用
合計	1事業

〈収益事業等会計の部〉

収益事業等 (定款第4条第1項第6号の事業)

【予算額439千円】

東京エレクトロンホール宮城の会館管理事業のうち収益事業等に該当するもの。

事業内容	事業概要
東京エレクトロンホール宮城管理運営業務 (収益事業等としての貸館に関するもの)	①会館全体の管理運営, 施設の使用許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収・収納ほか ②新会館の準備, 運営に関する業務
指定管理者その他事業 (収益事業)	本会館の利用者に対し, 各種サービスの提供を行う。 受託チケット販売, コピーサービス, FAX送信サービス, ごみ袋販売等
合計	2事業

〈法人会計の部〉

法人管理

【予算額2,420千円】

評議員会の開催

年1回

理事会の開催

年3回

事務局の運営